

平成 29 年度 復興庁「新しい東北」共創力で進む東北プロジェクト

第 5 回共創イベント（10 月 21-22 日 in 東京）

『被災地外でのファン醸成によるダイレクトコミュニティマーケティング』参加要項

共創テーマ：

「石巻発！東京ローカルと共創する食品マーケティング」

ニーズ提供団体：石巻うまいもの株式会社（宮城県石巻市）



▼アイデアソンのテーマ

「石巻発の新しい食品を生み出すために、東京の地域コミュニティの声を活かすマーケティング手法を開発する」

▼テーマ解説

【地域コミュニティのフィードバックを活かす】

石巻の生産者・加工業者と、東京の地域コミュニティをつなぐことで、生産者・加工業者が思う商品サンプルに対し、東京の生活者が消費者としてフィードバックをし、商品企画のブラッシュアップを行っていくサイクルを生むための、連携・共創の仕組みづくりを試みたい。

【ローカル to ローカルのマーケティングツールを生み出す】

石巻と東京のコミュニティとの共創によって、自前のできるマーケティングの実現の方法を生み出したい。具体的には、試作から販売に至るサイクルの設計や独自のマーケティング方法の開発、消費者の声を読み解くための手法などを考案したい。また、のちの具現化として、マーケティングツール・手法を開発し、商品サンプルのブラッシュアップをベースにサイクルを回すためのトライアルを行いたい。

【震災復興で生まれた縁をつなぐ】

東京・大森の「石巻マルシェ」は、2011 年から続く活動の結果、現在では、石巻のアンテナショップでありながら、大森地域の諸活動のよりどころにもなり、東京の住宅街および下町の地域コミュニティとして、生活者の声を聴くための絶好のポジションを獲得している。東京を巨大なマスとしてのみではなく、地域コミュニティとしてとらえ、生活者・消費者の声を丁寧に拾うことで、アンテナショップの意義も、発信を行うアンテナから、地域のニーズを読み取るアンテナへと拡げていきたい。

▼ニーズ内容：

食に携わる生産者・加工業者の共創から新しい商品を生み続けるために、東京の商店街でのアンテナショップ活動と連携し、生活者の日々の暮らしまで入り込んだミクロな視点で耳を傾け、ローカル to ローカルでの関係を土台に、細やかなニーズ発掘やテストマーケティングを実行するため仕組みを生み出したい。

▼概要

石巻の食に関する商品開発のプロセスに、東京の地域コミュニティでのマーケティング活動を取り込む方法を考えるためのアイデアソンです。

生産者は、東日本大震災からの復興の活動の中で、加工業者を中心に、地元の食品関連 10 社で設立された「石巻うまいもの株式会社」。パートナーとなるエリアは、復興支援をきっかけに石巻製品の販売を始めた「石巻マルシェ」の活動が地域のコミュニティとして根付いている東京・大森。

石巻うまいもの株式会社の設立によって生まれた食関連の生産地での共創の輪を、東京の消費者へも広げ、東京のローカルをパートナーとした新しい商品開発のマーケティングのプロセスについて、試食をしながら考えます。

▼日時：2017 年 10 月 21 日(土)13:00（開場 12:30）～22 日(日)17:00

▼会場：TIP*S（ティップス）（独立行政法人中小企業基盤整備機構）

（東京都千代田区丸の内 2-5-1 丸の内二丁目ビル 6F 611 区）

※アクセス：<http://tips.smrj.go.jp/access/>

JR、東京メトロ丸ノ内線「東京駅」丸の内南口より徒歩 3 分

東京メトロ千代田線「二重橋前駅」4 番出口より徒歩 3 分

※会場への直接のお問い合わせはご遠慮下さい。

▼参加定員：30 名

▼参加費：無料

※宿泊・食費その他実費は、参加者各位にてご負担下さい。

※宿泊先、及び宿泊先から会場までの交通手段は各自でご手配下さい。

▼参加申込：以下 URL よりお申し込み下さい。

<http://peatix.com/event/310095>

▼申込締切：2017 年 10 月 16 日（月）17:00

※定員に達し次第、早期に締め切る場合がございます。

※本プロジェクトの個人情報保護方針については、以下リンクをご確認下さい。

→<http://www.nec-solutioninnovators.co.jp/privacy/index.html>

▼参加対象者

- ・食関連の商品の企画・開発に関心のある方
- ・食関連の商品の販売に関心のある方
- ・商品パッケージなどのデザインに関心がある方
- ・被災地沿岸部の課題解決に関心のある方
- ・東北と他地域との連携に関心のある方
- ・高校生、大学生等（※未成年者は、保護者の同意が必要です。）

▼持ち物：パソコンを持参できる方は、お持ちください。

▼当日プログラム内容（※変更の可能性があります。）

10 月 21 日（土）

13:00-13:15 オープニング

13:15-15:00 インプットトーク

15:00-18:00 試食タイム&アイデアソン

19:00-22:00 「石巻の集い」@石巻マルシェ（任意参加）

※初日の夜は 19:00 より大森「石巻マルシェ」にて交流の場「石巻のつどい」が開催されます。

希望者は丸の内から大森へ移動し、こちらの集いにご参加いただけます。（飲食・商品購入等は各自負担をお願いします）

10月22日(日)

09:00-15:20 アイデアソン

15:20-16:20 成果発表会

16:20-16:40 審査タイム

16:40-17:00 表彰式

▼石巻うまいもの株式会社について

石巻うまいもの株式会社は、石巻の食に携わる10社が合同で立ち上げた事業体で、元々はライバル関係だった同業者たちが、震災直後の漁港の復興活動から手を取り合い、2013年に「石巻うまいもの発信協議会」(参画12社)を立ち上げ、コラボ商品の開発やイベント共催を手掛け、石巻の新しい「うまいもの」作りに挑み、その熱意が「石巻うまいもの株式会社」の設立につながった。

共通の目標のもとに地域一体となって、地域の食産業の在り方を示す、新しい試みとして、「各社の得意分野を生かし、チームで挑もう」という合意のもと、本物を知る目利き=「プロフェッショナル」たちが五感で納得し、自信をもっておすすめできるものだけを消費者に届けることを目指して、「日本中に、世界中に石巻の味を知って頂き、食べて頂き、喜んでもらう」ことを目標に、商品開発や販売活動を展開している。

▼石巻マルシェについて

石巻マルシェは、2011年秋より、震災復興支援を目的に東京・大森のウィロード山王商店街ではじまった活動で、石巻出身者を中心としたボランティアでのアンテナショップ運営が、毎週土曜日、現在もほぼ休むことなく継続されている。

もともと同商店街の空き店舗ではじまったこの活動は、商店街の支援により、使用していた空き店舗をコミュニティスペースとして改装オープンし、現在では、東京に拠点を持つ復興支援団体としてレギュラーで活動が続ける数少ない存在として、地域の商店街や各種団体、活動との密な協同により、大森のコミュニティとしても地域の活動を担っている。

▼主催：復興庁

▼協力：石巻うまいもの株式会社、石巻マルシェ、独立行政法人 中小企業基盤整備機構

▼問い合わせ先

事務局：NECソリューションイノベータ株式会社

担当 江本、日比 fw_tohoku2017@nes.jp.nec.com

電話 03-5569-3300 以上